

Joomla 4: HTML メールテンプレート

<https://magazine.joomla.org/all-issues/february-2021/joomla-4-html-email-templating>



2021 年 2 月 20 日

Joomla 4 の新機能を紹介するシリーズの続きとして、今月は**改良されたメールテンプレートシステム**についてご紹介します。このシステムでは、システムメールメッセージを上書きしたり、サイト上に HTML テンプレートを作成したりできます。

これまで、Joomla 3 では、システムメールを変更するには**カスタム言語オーバーライド**を作成する必要があり、メッセージ管理用のエクステンションをインストールしない限り、メールは**プレーンテキスト**でしか送信できませんでした。

Joomla 4 では、新しい**メールテンプレートコンポーネント**により、システムメールメッセージをより簡単に更新できるだけでなく、**HTML フォーマット**も追加されているため、メールをよりプロフェッショナルで魅力的なものにすることができます。

新しいメールテンプレートコンポーネントには、Joomla 4 管理者ダッシュボードにログインし、「システム」>「メールテンプレート」からスーパー管理者としてアクセスできます。



執筆時点で、Joomla 4 には **25 種類**のメールテンプレートが用意されており、サイトのニーズに合わせて文言、外観、操作性、翻訳、フォーマットを編集して**カスタマイズ**できます。個人的には、ユーザーアクションログメールなど、管理者専用のメールテンプレートはあまり変更せず、ウェブサイトを訪れた顧客が受け取るメールのブランディングに注力することをお勧めします。

当然ながら、この記事では 25 種類すべてを網羅することはできませんので、ここではコンポーネントの**基本的な機能**についてのみ説明します。Joomla 4 サイトの設定時に、実際に試してみることができます。メールテンプレートコンポーネントの**使用方法の詳細**については、この記事の最後にある「参考資料」の「ドキュメント」セクションをご覧ください。

計画

通常、HTML メールはすべて同じパターンに従います。つまり、会社のロゴ、背景の書式設定、連絡先情報などがすべてレイアウトされ、コンテンツを挿入するための領域が確保されたメールテンプレートです。

残念ながら、すべてのメールブラウザが HTML を同じように扱うわけではないため、ベーステンプレートを作成する際には、何が機能し、何が機能しないかを十分に理解しておく必要があります。2021 年 1 月の Litmus Email Analytics によると、**デザインプロセス**で考慮すべき点は次のとおりです。

- ・メールの**レスポンシブデザインは重要**であり、メールの **37%が iPhone** で開かれています。
- ・ユーザーの 30%がメールプロバイダーとして Gmail を使用しているため、Gmail ではウェブメールに表示される際に背景やその他の書式設定が削除されるため、メールがどのように表示されるか**必ず確認**してください。
- ・**div 要素**はウェブページの書式設定に最適ですが、現在もユーザーの 8%が使用している Outlook には、依然として**独特のレンダリングシステム**があるため、HTML でテーブルをフォールバックとして使用する方法を検討してください。
- ・**画像**はウェブサイト上にホストされている必要があり、HTML コードには**絶対リンク**が必要です。そうでないと、相対リンクによってメール内の**画像が壊れて**しまいます。Joomla のエディター設定では、この設定が見落とされがちなので注意してください。テンプレートを保存すると、絶対 URL が**削除されてしまう**ことがあります。

Litmus には、レスポンシブメールをゼロからコーディングするための優れたステップバイステップガイドがあります。また、Acymailing などのエクステンションや MailChimp などのサードパーティ製メールサービスを利用して、独自のカスタムテンプレートを作成し、それをエクスポートして Joomla 4 のメールテンプレートコンポーネントで使用することもできます。

(訳者注：Litmus、リトマス：Eメールのマーケティング企業)

HTML テンプレートが完成したら、テンプレートの HTML 本文にテンプレートを追加し、プレーンテキストメールの本文を HTML テンプレートのコンテンツエリアにコピーします。

テンプレートの変更

メールテンプレートコンポーネントを初めて開くと、いくつか注意すべき点があります。

Title ↕	Component ↕	Templates	No Templates
Actionlogs: Notification Mail ▼	User Actions Log		
Global Configuration: Test Mail ▼	Configuration		

- ・メールテンプレートのタイトルをクリックすると、テンプレートを編集できます。
- ・「**コンポーネント**」列は、どのコンポーネントで使用されているかを示します。
- ・「**テンプレート**」列と「テンプレートなし」列のフラグは、テンプレートがどの言語で利用可能になっているかを示します。多言語サイトでは、作成されたテンプレートごとにフラグが表示され、「テンプレートなし」列にはインストール済みの言語パックごとにフラグが表示されます。
- ・「**テンプレートなし**」列にのみフラグが表示されている場合は、システムは現在言語ファイルのデフォルトテンプレートを使用しており、カスタムテンプレートは使用されていないことを意味します。

次に、既存のテンプレートのタイトルをクリックして**エディター**を開きます。

最初に言語文字列が表示されます。これらはデフォルトのメール文字列で、件名用と本文用があります。

「件名を編集」スイッチ または「本文を編集」スイッチをクリックすると、言語文字列が表示されているロックされたフィールドが、言語文字列の値に変換されます。そこから、フィールドに表示されるテキストをカスタマイズできます。

例)



The screenshot shows the Joomla! email template editor interface. At the top, there's a header with the title 'メールテンプレートの編集' and a Joomla! version indicator '5.3.3'. Below the header, there are buttons for '保存' (Save), '保存して閉じる' (Save and Close), and '閉じる' (Close). The main content area is titled 'ユーザーアクションログ: 通知メール - ja-JP' and includes a sub-header 'com_actionlogs.notification'. The body of the email is displayed in a text area, showing a message about a new user action log entry. To the right of the text area, there are buttons for 'デフォルトの件名にリセット' (Reset to default subject) and 'デフォルトの本文にリセット' (Reset to default body). Below these buttons, there's a section titled 'タグの挿入' (Insert tags) with a list of available tags: 'messages', 'message', 'date', 'extension', and 'username'.

(訳者注：以下 新規に追加します)

カスタマイズが必要であれば、ひとつ前のページに戻り、右上の「オプション」ボタン をクリックします。

The screenshot shows the 'メール' (Email) settings page. The 'メール形式' (Email Format) dropdown menu is highlighted with a blue border and an orange arrow pointing to it. The callout text says '*「メール形式」 をクリック' (Click 'Email Format'). The dropdown menu is open, showing the following options: '両方' (Both), 'プレーンテキスト' (Plain Text), 'HTML', and '両方' (Both). The '両方' (Both) option at the bottom is highlighted in blue.

メール	
メール	
メール形式	両方
テンプレートごとのメール設定	☐ いいえ
コピーを送信	☐ 無効
添付ファイルフォルダ	 メールに添付したいファイルを含むフォルダへの、インストールのルートからの相対パスを指定します。空白の場合、メールテンプレートで添付オプションは使用できません。
メールテンプレートレイアウト	☒ 有効
レイアウト	- デフォルトを使用 -
ロゴファイル	 選択 アップロード

ページを下にスクロールし、「HTML 本文の編集」 スイッチをクリックして、テンプレートの HTML エディターを起動します。

独自のテンプレートを既に用意している場合は、エディターを HTML ビューに切り替えてコードを貼り付けてから、HTML エディターに戻ることができます。 その後、プレーンテキスト版からデフォルトのテキストをコピーし、HTML テンプレートのコンテンツエリアに貼り付けます。

デフォルトのテキストと「HTML 本文の編集」 スイッチの下には、いくつかのタグが表示されます。 これらのタグは、メールが送信される際に、メールをトリガーするコンポーネントによって作成された値に置き換えられます。

(訳者注：以下 新規に追加します)

The screenshot shows the 'タグの挿入' (Insert Tag) section. It contains two buttons: 'デフォルトの件名にリセット' (Reset to default subject) and 'デフォルトの本文にリセット' (Reset to default body). Below these buttons is a list of tags: 'sitename', 'url', 'tokenurl', 'formurl', and 'token'.

タグの挿入	
デフォルトの件名にリセット	
デフォルトの本文にリセット	
sitename	
url	
tokenurl	
formurl	
token	

変更が完了したら、「**保存して閉じる**」をクリックすると、メールテンプレートの変更が有効になります。

その後、新しいテンプレートを適用する関数を使用して選択したメールをトリガーし、テストを行い、必要に応じてさらに調整してください。

多言語テンプレート

他の言語のテンプレートを作成するには、まず Joomla 4 用の追加の言語パックをインストールする必要があります。その後、各言語のメールテンプレートに対して同じ手順を繰り返します。

Joomla コミュニティマガジンの次号では、翻訳とローカリゼーションについてさらに詳しく取り上げる予定です。次号の発行情報を確実にお届けするために、ぜひマガジンニュースレターにご登録ください。

参考資料

ブログ

2020 年末に公開された Joomla 関連のブログ記事では、新しい HTML メールテンプレートの使い方が数多く紹介されています。

- **Joomlart:** 2020 年 8 月 - [Joomla 4 の新機能：新 UI によるメールテンプレートの上書き](#)
- **Joomla Beginner:** 2020 年 9 月 - [Joomla 4 でメールテンプレートをカスタマイズする方法](#)
- **Joomlashack:** 2020 年 11 月 - [Joomla 4 でサイトのメールをカスタマイズできます](#)
- **DJ Extensions:** 2020 年 11 月 - [Joomla 4 のメールテンプレート](#)

Joomla ドキュメントチームは、ドキュメントの改善と翻訳のために、常に新しい貢献者を歓迎しています。メールテンプレートのヘルプページは現在、より多くのローカル翻訳を必要としているページの一つです。Joomla ドキュメントへの貢献は、こちらから開始できます。

- https://docs.joomla.org/JDOC:How_to_Contribute_to_Joomla!_Documentation
- https://docs.joomla.org/Help4.x:Mail_Templates
- https://docs.joomla.org/Help4.x:Mail_Template:_Edit
- https://docs.joomla.org/Help4.x:Mail_Templates:_Options

メール作成リソース

- **Hubspot** - HTML メール作成のシンプルガイド
<https://blog.hubspot.com/marketing/html-email>

Karla Cook 氏による HTML メール作成時に考慮すべき機能に関するガイドは、私が経験に基づいて上記で紹介した内容を拡張したもので、システムメッセージ用の独自のベーステンプレートを作成するために使用できる HTML テンプレートへのリンクが多数含まれています。

- **Campaign Monitor** - CSS 究極ガイド

<https://www.campaignmonitor.com/css/>

数種類のブラウザ向けにウェブサイトをデザインするのは簡単ですが、無数のメールクライアントでメールがどのように表示されるかを診断し、トラブルシューティングするのは容易ではありません。Campaign Monitor によるこの優れたガイドでは、HTML テンプレートを作成する際に頭を悩ませる CSS について解説しています。

メールテストツール

- **Mail Tester** - <https://mail-tester.com>

Mail Tester は、メールのスパム度をテストし、メールがより確実に配信されるよう確認するのに最適なツールです。

- **MX Toolbox** - <https://mxtoolbox.com>

メールの配信に問題がある場合、MX Toolbox は MX レコード、A レコード、SPF レコードの確認から、メールサーバーがスパム対策でブラックリストに登録されていないかの確認まで、あらゆるチェックを行うための様々なツールを提供します。

他にメール作成に関するリソースをお持ちの方は、ぜひ下のコメント欄で共有してください。Joomla 4 で活用されている様々な HTML メールテンプレートを見るのを楽しみにしています。

Joomla コミュニティマガジンに掲載されている記事の中には、特定のトピックに関する著者の個人的な意見や経験を反映したものであり、Joomla プロジェクトの公式見解と一致しない場合があります。

著者について

Patrick Jackson

Patrick Jackson は、オーストラリアのメルボルンを拠点とする長年の Joomla ユーザーです。2005 年 9 月に Mambo から分岐して以来、Joomla を使用しています。

Patrick は現在、Joomla 4 の新機能がもたらすものを深く掘り下げることに意欲的です。また、Joomla 4 のリリースをより早く、よりスムーズに進めるため、GitHub の使い方にも精通し、「Bugs & Fun At Home」イベントで問題解決に協力しています。

Joomla 認定管理者の Patrick は、2008 年にメルボルン Joomla ユーザーグループを設立して以来、オーストラリアの Joomla コミュニティに深く関わっており、現在は Joomla ボランティアエンゲージメントチームのチームリーダーを務めています。 Joomla への参加にご興味のある方は、Patrick までご連絡ください。

Patrick 氏の会社 KPS は、オーストラリア全土で Joomla ウェブサイトのホスティングとサポートを専門としており、現在 Joomla を活用した複数のプロジェクトに取り組んでおり、Joomla ユーザーが Joomla を最大限に活用するためのツールを提供しています。

コメント 4

Impression eStudio 2021 年 2 月 22 日（月） 9:37

ありがとうございます！

とても便利な機能で、見た目も美しいです。

Eoin 2022 年 6 月 1 日（水） 22:14

ありがとうございます。 私も同じ記事を書こうという気持ちになりました。

Patrick さん、ありがとうございます。 また素晴らしい記事を書いていただき、今後の参考になる情報も豊富です。お時間をいただき、本当に感謝しています。

少し時間をかけて調べてみます。 これまでに 400 以上のメールテンプレートを作成してきたので、もしかしたら記事を書くかもしれません。 もうやり方はわかっているはずですが（もしかしたら忘れているかもしれません）。

Patrick Jackson 2022 年 6 月 2 日（木） 02:19

このトピックについて詳しく説明していただけると嬉しいです。 Eoin さん、フィードバックありがとうございます。 ご存知のとおり、HTML メール作成、画像、レスポンシブ性、そしてそれぞれ独自の一貫性のない標準を持つ複数のメールクライアントへの対応といったニュアンスを考慮することは、メールを常に美しく見せるための興味深い方法です。

メールのレイアウトを簡単に取得し、Joomla 4 のメールテンプレートで適切に機能させる方法については、このシリーズで引き続き取り上げるべき記事です。

Chrisw 2024 年 12 月 12 日（木） 13:36

グローバルテンプレート？

もしかしたら何か見落としているかもしれませんが、Joomla にヘッダーやフッターなどのグローバルなメールテンプレート ラッパーがあれば、各メールに個別に追加する必要がなくなり、便利ではないでしょうか？
それとも、この基本的な機能が実装されていない他の理由があるのでしょうか？

以上